火災感知・火災発生時の動き

**■P3ビルで起こること**

・火災を感知した時点で、非常口灯が点滅し避難を促す音声が継続的に流れます。

　　※誤報であった場合でも、確認が完了するまで鳴り続けます。

・施錠状態の部屋が、開錠状態になります（パニックオープン）。

　　※事前に連絡をいただいており、設定を変更している部屋についてはパニックオープンになりません。

**■PARCが行うこと**

・火災報知器が発報した場合、セコムのメールシステムによって以下のメールを一斉送信します。

①発報場所を知らせるメール

②発報が正しい場合：発生場所・火災規模・即時避難の必要性についてのメール

　　 誤報であった場合：誤報であることを確認した旨のメール

・火災が実際に起こっていた場合、各階にスタッフを配置し情報を拡声器によってお伝えします。

また、避難が必要と判断した場合には拡声器によって避難勧告を行います。

　（一定時間後にスタッフも避難するため、全ての方にお声掛けできる訳ではありません。

各自が所属元の方針に従った上で状況判断し行動してください。）

・避難場所にて災害対策本部を設置し情報収集・点呼を行います。

・負傷者がいれば移動と応急手当の補助を行います。

**■入居者の皆様に行っていただきたいこと**

・「火災時対応マニュアル」(別添 資料2)に従い、机の下等安全な場所に避難してくだい。

・負傷者が発生した場合は、軽傷であってもお知らせください。

・避難時は、エレベーターを使わずに速やかに避難してください。

・避難した場合は、避難場所にて人員確認を行い結果をスタッフにご報告ください。

**■予め入居者の皆様に行っていただきたいこと**

・避難場所にて点呼をとりますので、各自で名簿等をご用意の上、災害発生時に出勤されている方が

把握できるよう準備をお願いします。

・PARCによる避難勧告等は情報の一つに過ぎません。ご所属先でも予め災害時のマニュアルを作成し、その方針に従った上で適切に状況判断し行動するようにしてください。

大規模地震（震度5以上）発生時の動き

**■P3ビルで起こること**

・エレベーターが最も近い階に停止し、ドアが開いたまま動かなくなります。

**■PARCが行うこと**

・揺れが収まった後、避難が必要と判断した場合は各階にスタッフを配置し拡声器に

よって避難勧告を行います。

　（一定時間後にスタッフも避難するため、全ての方にお声掛けできる訳ではありません。

各自が所属元の方針に従った上で状況判断し行動してください。）

・避難場所にて災害対策本部を設置し情報収集・点呼を行います。

・負傷者がいれば移動と応急手当の補助を行います。

・地震による火災が発生した場合は上述の内容に従います。

**■入居者の皆様に行っていただきたいこと**

・「火災時対応マニュアル」(別添 資料3)に従い、机の下等安全な場所に避難してくだい。

・避難時は、エレベーターを使わずに速やかに避難してください。

・避難した場合は、避難場所にて人員確認を行い結果をスタッフにご報告ください。

**■予め、入居者の皆様に行っていただきたいこと**

・震度６強の地震発生時に起こり得る各種被害を想定し、「被害状況 事前想定表」(別添 資料4)

　の作成をお願いします。（参考：「震度と揺れ等の状況」別添 資料5）

本日メールにてご案内しますので、2/25(水)までにご提出をお願いします。

・避難場所にて点呼をとりますので、各自で名簿等をご用意の上、災害発生時に出勤

されている方が把握できるよう準備をお願いします。

・PARCによる避難勧告等は情報の一つに過ぎません。

ご所属先でも予め災害時のマニュアルを作成し、その方針に従った上で適切に状況判断し

行動するようにしてください。